AGS CORPORATION

AGS株式会社
Assuring Growth and Success with IT
－ITで、確かな成長と成功を－

News Release

2014年1月30日

報道関係者各位

内閣府　第２回「カエルの星」認定のお知らせ

～ＡＧＳ株式会社　埼玉県内企業で初の認定～

ＡＧＳ株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長　小川修一　東証二部上場　証券コード：3648、以下当社）は、内閣府によるワーク・ライフ・バランスの推進を目的とした「第２回　カエルの星」に、埼玉県内の企業として初めて認定されました。

【カエルの星　概要】

主　　催：内閣府　男女共同参画局　仕事と生活の調和推進室
内　　容：業務の効率化により、ワーク・ライフ・バランスの充実を図るなどの成果をあげた取組事例を公募し、有識者等で構成する選考委員会での選考を経て大臣が決定します。選定されたチームを「カエルの星」として認定し、授与式（２月３日）にて大臣名による認定書を交付するほか、先進事例として広く周知します。
対　　象：企業や団体の中の組織（部・課・班・チームなどの単位）

【カエルの星　授与式】

日　　時：２月３日（月）１７：００～１７：３０
（１３：００～１７：００ は「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」）
※授与式の取材や撮影が可能です。
ご希望される報道関係者の方は、１６：５０までにお越しください。
場　　所：東京都千代田区大手町1-3-2
経団連会館４階ダイアモンドルーム

【認定内容】

概　　要：ＡＧＳグループは、在宅勤務制度、フレックス勤務制度、全社一斉退社日などによりワーク・ライフ・バランスへの取組を行っています。特にその中でも情報処理本部の業務革新が成果を生み出したため、「カエルの星」に応募し、認定されました。
認定チーム：情報処理本部　業務革新推進メンバー（8名）
業務内容：情報処理サービス（データ入力、情報処理、大量印刷、封入封緘、OCR読み取り、カード発行等）
取組期間：1年3ヶ月（2012年10月～現在）
取組内容：情報処理本部（2013年11月末時点106名）のフロアレイアウト見直しをきっかけに、業務効率化、生産性向上を目的として、業務革新推進メンバーを中心に以下の取組を実施いたしました。

1. 生産性の高い動線の構築
2. 無駄なスペースの有効利用
3. 座席のフリーアドレス化
4. 会議、作業のスタンディング化
5. Webを活用したペーパーレス会議
6. ５S活動（整理、整頓、清掃、清潔、真習慣）
7. 多能化ボード（各人のスキルの見える化ボード）の作成

※取組に当たっては、他社や工場を視察し、ノウハウ等を収集

成　　果：

1. 家族との時間が増えて生活にゆとりができました。
2. 自らが考え、スピード感を持ち、柔軟に対応できるようになりました。
3. 積極的に業務改善案が提案されるようになりました。
4. 全社一斉退社日には、多くの社員が定時退社できるようになりました。
5. 親睦会により交流を深めることができました。
6. 時間外勤務が減少。
   （平均残業時間　2011 年度約 20 時間　⇒　2013 年度 11 月末時点約 10 時間）
7. 余暇を自己啓発にあて、公的資格取得者が増加しました。

【当社の概要】

名　称　：ＡＧＳ株式会社
代 表 者：代表取締役社長　小川　修一
所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目３番 25 号
設　　立：1971 年７月
資 本 金：1,398 百万円
主な事業：情報処理サービス、ソフトウエア開発、その他情報サービス、システム機器販売
URL　　：http://www.ags.co.jp/



【本リリースに関するお問い合わせ先】

ＡＧＳ株式会社　企画部　経営管理グループ
TEL.　048-825-6079　　FAX.　048-825-6959

※ニュースリースに掲載されている情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上

内閣府

平成２６年１月２９日（水）
内閣府仕事と生活の調和推進室
参事官　小林　洋子
室　員　伊藤　涼子
電話：０３－３５８１－１８１２（直通）

第２回「カエルの星」の認定について

内閣府では、このほど、第２回「カエルの星」の認定チームを決定しました。

今年度で第２回となる「カエルの星」は、チーム単位での働き方を変えて成果を挙げた好事例であり、内閣府では認定チームの取組を広く周知し、企業等の具体的な取組推進を支援しています。

今回、認定された６チームは、長時間労働者の割合が高い情報通信業や運輸業等の業種や中小企業において、様々なきっかけにより業務の効率化に取り組み、長時間労働の縮減や年次有給休暇の取得促進などチームのワーク・ライフ・バランス推進の成果を挙げており、他企業にとって好事例となる取組であることが選定の理由となりました。

ひとつ「働き方」を変えてみよう！
カエル！ジャパン
Change! JPN

■認定チーム（50 音順）

・ＡＧＳ株式会社 **情報処理本部　業革推進メンバー**　［情報サービス業］

・社会福祉法人聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷三方原病院　**ＣＥ室　臨床工学技士**　［福祉・医療業］

・セントワークス株式会社　**ＩＴソリューション部 Suisui 担当**
［医療・福祉、情報通信、人材育成業］

・ソラシド エア（スカイネットアジア航空（株））
整備本部　整備管理部　部品統制グループ　［航空・運輸業］

・第一生命保険株式会社　**団体年金サービス部 ドリーム年金室 給付担当（第一・第二チーム）**［生命保険業］

・日本放送協会　**制作局経済社会情報番組部・多様な働き方プロジェクト**

報道局報道番組センター・ワークスタイルプロジェクト［放送業］

■認定書授与式

※「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」と同時開催

・　日時：平成 26 年２月３日（月）17：00～17：30（13:00～17:00 は「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」）

・　場所：経団連会館　４階　ダイアモンドルーム

資料１　第２回「カエルの星」の選定について（概要）
資料２　第２回「カエルの星」認定チームの紹介
資料３　「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」チラシ

資料１

第２回「カエルの星」の選定について（概要）

男 女 共 同 参 画 局
仕事と生活の調和推進室

１　目的

仕事と生活の調和を実現するためには、企業トップ層が率先して取り組むことが重要であるが、企業や団体において、所属している組織（部・課・班・チームなどの単位。以下、「チーム」という。）単位で、日々の仕事を見直し、業務の効率化を進めることも「長時間労働の縮減」や「年次有給休暇の取得促進」に大きな効果が期待される。

働き方を変えて成果をあげる上で参考になる取組を「カエルの星」として選定し、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業、その必要性を感じている企業に提供し、ワーク・ライフ・バランスの更なる推進に役立てる。

２　対象となる取組

・個人としての取組ではなく、チーム全体としての取組であること。（地方公共団体は対象となりません。）
・仕事の効率化で余裕ができた時間を、更なる仕事の時間とせず、メンバーそれぞれが「生活」の充実のための時間としていること。

３　選考方法

有識者等で構成する選考委員会（※）での選考を経て大臣が決定する。

選定委員会により、応募チームより６チームを選定。選定されたチームを「カエルの星」として認定し、２月３日、大臣名による認定書を交付するとともに記念品を贈呈する予定。

※「カエルの星」選考委員会

小林　信　　全国中小企業団体中央会労働政策部長
◎佐藤　厚　　法政大学大学院教授
堤　香苗　　(株)キャリア・マム代表取締役
長谷川　真理　公益財団法人日本生産性本部　ダイバーシティ推進室長

（五十音順　敬称略）◎座長

多様な価値観を組織に活かす
ダイバーシティ・マネジメントセミナー

今、多様な人材が能力を発揮しやすい組織づくり（ダイバーシティ・マネジメント）が求められています。組織マネジメントにあたっては、女性をはじめとする多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、新たな発想やイノベーションを生み出していくことが必要になってきています。

このような中で、管理職には、部下の持つ多様な価値観を理解し、「働き方」を見直すことで、それぞれの個性をチームのパフォーマンスにつなげていく柔軟性の高い組織マネジメントが期待されています。

このセミナーでは、職場のマネジメントに取り組んでいる管理職の方を対象に、多様な人材の能力を引き出して成果に繋げていくヒントをご提供したいと考えています。併せて、人事部等でダイバーシティの推進を担当されている方には、他社の取組に触れていただき、さらなる推進の契機にしていただきたいと考えています。

◆ 日　時　2014 年 2 月 3 日（月）13:00～17:30

◆ 会　場　経団連会館　4階　ダイアモンドルーム

東京都千代田区大手町 1-3-2
アクセス：東京メトロ「大手町」駅下車　C2b 出口直結



◆ プログラム

開会挨拶　内閣府大臣官房審議官（男女共同参画局担当）　別府　充彦

第１部　基調講演　13：10～

「社員も会社も幸せにするダイバーシティ経営（仮題）」
法政大学大学院政策創造研究科教授　坂本 光司 氏

第２部　事例報告　13：50～

◇ 東日本旅客鉄道株式会社　　◇ 伊藤忠商事株式会社

第３部　ワークショップ（ワールドカフェ）　15：00～

ファシリテーター
立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授　萩原　なつ子 氏
古瀬ワークショップデザイン事務所　古瀬　正也 氏

同時開催　第 2 回「カエルの星※」認定書授与式

閉会挨拶　経団連企業行動委員会女性の活躍推進部会長
野村ホールディングス執行役員　中川　順子

※「カエルの星」：仕事と生活の調和を実現するためには、企業のトップ層が率先して取り組むことが重要ですが、企業や団体内の部・課・班・チームなどの単位（以下、チームといいます。）で、日々の仕事を見直し、業務の効率化を進めることも「長時間労働の縮減」や「年次有給休暇の取得促進」に大きな効果が期待されます。そこで、内閣府では、チーム単位で働き方を変えて成果をあげた取組を広く公募し、好事例を「カエルの星」と認定し、認定書を授与しています。

◆ 対象者

100 名
（先着順）

ダイバーシティ担当以外の管理職、ダイバーシティ担当者〔参加費無料〕

セミナーの対象者は次のとおりです。ぜひ 2 名以上でご一緒にお申込みください。

◆ ダイバーシティ担当以外の管理職
- 女性をはじめとする多様な人材の能力を引き出していくことで、これまで以上に仕事の成果を挙げていきたい方。
- リーダーシップを発揮して、他社の事例を参考に自職場でダイバーシティ・マネジメントに取り組んでいきたい方。

◆ 人事部等のダイバーシティ担当者
- ダイバーシティ担当者として、多様な人材の能力を引き出して、仕事の成果を挙げていくための社内施策づくりに取り組んでいる方。
- 他社の取組等を、自社へ取り入れて展開していきたい方。

ひとつ「働き方」を変えてみよう！
カエル！ジャパン
Change! JPN

主催：　日本経済団体連合会　　内閣府